



2016年度 年主題〈平和をともに〉

1・2歳児 2月主題 「信じて」
月のねがい
◎たくさんのいのちが春を待っていることを知り、守ってくださる神さまに感謝する
◎保育者や友だちとことばのやりとりをして遊ぶことを楽しむ
◎異年齢の子どもたちに関心をもつ
◎全身を動かしたり、手や指を十分に使って遊ぶ

3・4・5歳児 2月主題 「信頼」
月のねがい
◎神さまが寒さの中でも守られているいのちを知る
◎繰り返し取り組む中で、子どもなりの「なるほど」と思うことを見つけたり、コツをつかんだりする
◎友だちと共通のイメージをもち、伝え合ったり、話し合ったりしながら遊びを作り出す
◎お互いの違いを認めつつ、助け合える喜びを感じる

ゆったりとした時間を過ごす!

寒い日が続いていますね。寒くなると、ついつい体を丸めてしまいがちになってしまいます。子どもたちに負けないよう、寒さに向かって背中を伸ばしていきたいと思います。

私事で恐縮ですが、二人の娘がいます。長女は妹思いの甘えん坊で、ちょっとしたことで涙が出てしまう3歳児。次女は身体を動かすことが好きなおてんばな1歳児。朝は、毎日時間との闘いです。ついつい、「早く!」が口癖になってしまっているようです。いつもバタバタしてなかなか話す時間も取れませんが、帰宅すると、娘たちの話を聞く時間をゆっくり過ごしています。ここぞとばかりに、こども園であった話、お友だちの話、何かが出来るようになった話などをたくさんしてくれます。慌ただしい日々の中で、こうやって会話を楽しんでいる時間が何より大好きです。

布団の中に入り、「ママ、手をつなごう!」と言う長女。それをまねて「ママ、手をつなごう!」と続く次女。そして、「ママ! おしごとよくがんばりました!」と、手をギュッと握って眠っていきます。その寝顔を見ながら「明日も頑張るぞ!」とパワーを充電していく日々を過ごしています。

職場でも、たくさんのかわいい子どもたちに囲まれて仕事をさせていただいています。出来たことを喜んだり、出来ないことに涙し、苦戦しながら何度もチャレンジしている姿を見守り、成長を楽しんでいます。毎朝、毎夕お迎えに来られるお母さんやお父さんの姿を拝見しながら、仕事と子育ての両立に頑張ってもらっている姿に敬服するばかりです。お迎えに来てもらったときのあの嬉しそうなお顔。当たり前のことですが、やっぱりお父さんお母さんの存在が一番ですね! おゆうぎ会の後に、「よく頑張ったね! ギュ〜!」をいっぱい見かけて、とても嬉しかったです。互いの笑顔が互いの頑張れるエネルギーの素! ゆったりとした時間を大切に過ごしてくださいね。

持田

今月の聖句

「私を熱心にさがす者は わたしを見つける。」

箴言 8:17

まず、「私」とは天地創造の父なる神、イエスキリストを私たち人間に遣わした方のこと。新約聖書のなかに上記と同じような意味で、次のような言葉があります。「求めなさい。そうすれば、与えられる。捜しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」(マタイ福音書7:7のイエスキリストのことば)。

志を建て、熱心に求め、探す者はついにその目的を達成します。標記のお言葉で、「私」とあるのは天地創造の神様のこと。神を知ることは人生の最大級の恵みです。「困難」に直面するとき、神の慰めと励ましがあります。「いじめ」にあうとき、神の励ましと勇気を受けます。

「自分の命のことで何を食べようか何を飲もうかと、また自分の体のことで何を着ようかと思悩むな。命は食べ物より大切であり、体は衣服より大切ではないか。」(マタイ福音書6:25)「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものは加えて与えられる」(マタイ福音書6:38)。

前理事長 池田公榮

2月の行事予定

3日(金)	まめまき
4日(土)	持久走大会(9時~)
6日(月)	持久走大会予備日
8日(水)	卒園生写真撮影
14日(火)	2月誕生会
15日(水)	冬の日遠足 弁当日
22日(水)	弁当日
28日(火)	シオンの仲間大会

3月の行事予定

1日(水)	保育参観(すみれ・たんぽぽ)
2日(木)	保育参観(あじさい・こすもす)
7日(火)	3月生まれ誕生会
8日(水)	※弁当日
15日(水)	お別れバイキング
18日(土)	卒園式(午前保育)
22日(水)	修了式
30・31日	新学期準備のため休園

お知らせ
先般実施しましたお年玉募金にて13,241円集まりました。貧困対策等に役立てられるよう日本国際飢餓対策機構に送金致します。皆様のご協力を心から感謝申し上げます。

2・3号認定児 新規入園申込受付期間
1/31(火)~2/3(金)
定員に限りがあります。お早めに市福祉事務所へお申込み下さい! 必要書類は園にもございます。



春遠からじ 身も心も健やかに

手先ががじかむ霜の朝かと思えば、暑い!と言いたい程の陽和になる今日この頃です。変化の著しい中で、体調管理が難しい上に、感染症やインフルエンザも大いに気になるころです。そんな中で、ほとんどの園児がおゆうぎ会に参加することができて、とても嬉しかったです。保護者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、感染症と言えば、その対策です。手洗い・うがいを始め、次亜塩素酸系やアルコール系の消毒薬での殺菌。また、加湿器を用いた湿度調整などいろいろ対策が不可欠です。また、インフルエンザには事前のワクチン接種が大切ですが、完全な予防とはいかないようです。本園では先週末からハセツパ―水(弱酸性次亜混合液)の自動噴霧を各保育室で始めました。これは人体・食品に無害で、ノロウイルスにも効果がある強力な殺菌水です。少しでも二次感染の防止になればと期待しています。

私たちは、誰でも病気などで体調を崩すものです。心も同様で、時折、弱くなったたり落ち込んだりします。そんな時、様々な対処法を試されることと思いますが、意外に「感謝」というワクチンもよく効くそうです。アメリカでは神経科のお医者さんは、精神的に落ち込んでくる患者さんに「感謝の薬」を処方することがあるという話を聞いたことがあります。「六週間、誰かがあなたのために何かしてくれれば、必ず笑顔が添えて『ありがとう』ございます。」と書いてください。という処方箋です。アルコール依存症の集会でも「感謝の気持ち」を持つよううに勧められていると聞きます。これは「感情」としての感謝より、むしろ「姿勢」を表しているのでしょうか。自分に与えられている様々な贈り物や支援に心を向けていくことが、健康な心に導いてくれる気がします。感謝の気持ちほど、私たちの生活を明るくしてくれるワクチンはないかもしれません。

おゆうぎ会が終わると、全部の演目をみながら一緒に表現して楽しみます。年上の子どもたちの表現の動きを、よく覚えていることにいつも驚かされます。この主體的で自由な活動を導くためにおゆうぎ会があると一言でも過言ではないでしょう。目を輝かせて笑顔で踊っている姿の中に、確かな育みを感じさせてくれます。休む間もなく、持久走も待たないです。きつと逞しく育った負けない心を見せてくれることでしょう。

暦の上ではもう春。とは言っても、まだまだ寒い日が続いていますが、次第に日差しや肌に触れる風が、心地よくなってきました。冬ごもりしていた土の中の虫たちが這い出てくる啓蟄(けいちつ)と呼ばれる季節。心地良い春はもうそこまで来ている。

できたらカッコいい! だいたいやりかた ②

いよいよ3がき! こあらグループのおともだちは、すこしずつ1ねんせいになるじゅんぴをしよう! できなくてもだいじょうぶだよ! できたらカッコいいし、しているとべんりなこと。じぶんでかながえてチャレンジしてみよう!

園長

園長